

# 精神科を対象とした薬剤師による処方同席に伴うアウトカムの検討に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター 薬剤部では、「精神科を対象とした薬剤師による処方同席に伴うアウトカムの検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、精神科の入院患者さんの処方に薬剤師が処方同席することによる影響を明らかにすることです。

この研究のため、2019年1月1日より2021年1月末までに治療した方の診療録の調査を行います。対象となるのは当院精神科で入院治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（定期的に内服中のお薬の情報）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2020年12月

研究責任者

東京医療センター 薬剤部

太田 貴洋

連絡先 03-3411-0111(代表)